

2025 年 2 月 17 日

東日本電信電話株式会社 神奈川事業部

### インフラ事業者間（電気・ガス・通信）の社員交流会を開催

東日本電信電話株式会社 神奈川事業部（執行役員 神奈川事業部長：相原 朋子、以下「NTT 東日本」）は、東京ガスネットワーク株式会社 神奈川事業部（神奈川事業部長：中上 泰二郎、以下「東京ガスネットワーク」）、東京電力パワーグリッド株式会社 神奈川総支社（執行役員 神奈川総支社長：坂上 晴勇、以下「東京電力パワーグリッド」）と、将来的に各社の中核業務を担うことが期待される社員を対象とした交流会を 2024 年 7 月から実施しており、その第 3 回を 2 月 10 日に開催しました。



#### 1. 背景・経緯

NTT東日本、東京ガスネットワーク、東京電力パワーグリッドの3社は、2022年11月18日に締結した「インフラ事業における「持続安定化」や「地域価値の向上」に資する取り組みの推進を目的とした連携協定」＜\*1＞を機に、インフラ基盤の持続安定化（Stabilization）、社会価値の向上（Solution）、豊かな未来に向けたイノベーション（Innovation）を連携の3つの軸として様々な検討を進めています。

神奈川県内においても3社の連携を強化し、神奈川エリアのレジリエンス向上とインフラ事業者に対する地域からの信頼を更に高めることを目的に2024年7月から社員の交流会を実施しています。交流会では、各社の渉外・設計・維持管理業務組織から将来のマネージャーやリーダー候補となる社員を選出し、業務分野ごとにグループを作ってディスカッションを重ねてきました。

＜\*1＞ [https://www.ntt-east.co.jp/release/detail/20221118\\_01.html](https://www.ntt-east.co.jp/release/detail/20221118_01.html)

#### 2. 交流会の概要

交流会は全3回の実施で、第3回を以下のとおり、NTT 東日本にて実施しました。

- (1) 日時 : 2025 年 2 月 10 日(月) 13 時～17 時
- (2) 会場 : NTT 東日本 ネクストサイト横浜山下ビル（神奈川県横浜市中区山下町 199）
- (3) 参加者 : NTT-ME 6 名、東京ガスネットワーク 6 名、東京電力パワーグリッド 5 名
- (4) 内容 : 通信設備見学、3 社連携施策の検討、交流会で得た知見を自社業務に反映するための検討

### ・通信設備見学

NTT 東日本の基地局から各家庭まで光回線がつながる仕組みについて模型を用いた説明がありました。  
見学の中では、

- ・災害時に通信設備に故障が生じた際の故障部位の切り分け方法
- ・光回線敷設時の NTT 東日本の工事範囲 等

について質問が出ました。



### ・ディスカッション

3 社連携施策、自社業務への反映について、渉外・設計・維持管理のグループに分かれ検討しました。



### ・発表

各グループごとに検討した内容を発表しました。

3 社連携施策について、具体的なアイデアやそれによるメリットが発表されました。





・NTT 東日本グループ主催イベント「現場力向上フォーラム 2025」＜\*2＞での競技会見学



・NTT 東日本グループ主催イベント「地域ミライ共創フォーラム 2025」＜\*2＞の見学



＜\*2＞2025 年 1 月 21 日・22 日に NTT 中央研修センターで開催

### 3. 参加者コメント

- ・交流会で新たな人脈が構築でき、既に実業務でも連携できて助かっています。今後も、メンバー同士で相談窓口となり課題の解決や業務効率化を図っていきたいです。(NTT-ME 武山さん)
- ・各社の業務に対する知見が深まり、連携を考える良い機会となりました。DXが進む各社の取り組みを参考にDX人材育成について社内で働きかけていきたいです。(東京ガスネットワーク 齋藤さん)

#### ■東京ガスネットワーク 神奈川事業部長 中上 泰二郎

本日の発表を聞いて、3社が連携して施策を実行することによるメリットが多くあることが分かり、改めて、インフラ事業者3社が連携することで、社会のために貢献できる何かがあるのだと再認識しました。

各社が「神奈川県のために・地域社会のために」という共通の羅針盤のもと、全体での最適解を自然と考えていただいた結果だと感じました。

今回のアイデアの解像度を上げながら実現に向けて動いてほしいです。なによりも神奈川県のため、神奈川県に住む方々のために、という共通の想いを忘れずに活動をしてください。



#### ■東京電力パワーグリッド 執行役員 神奈川総支社長 坂上 晴勇

今日の発表を聞いて、現場ならではの視点が入ったアイデアが多く出てきたと感じました。このアイデアはぜひボトムアップで実現していただきたいです。

また、我々は地域社会とお客様に生かされているので、「最終的に今日出たアイデアがどのように地域社会・お客様に還元されるのか」「平常時、平常時でのエラー発生時、非常時のどのケースにおいて3社連携が効果を発揮するのか」ということを考えてほしいです。自社だけで解決できないことについては、3社の連携はもちろんのこと、周囲も巻き込んで解決してください。

各社の優れているところを取り入れながら、せっかく考えていただいたアイデアを無駄にせず、今後もここで築いた交流関係を財産に取り組みを進めてください。



#### ■NTT 東日本 執行役員 神奈川事業部長 相原 朋子

様々なアイデアがあり、素晴らしいと感じました。普段それぞれ異なる仕事をしている中で、お互いの業務を理解しながら話し合うのは大変だったと思いますが、何ができるのか前向きに色々なアイデアを考えていただきありがとうございます。

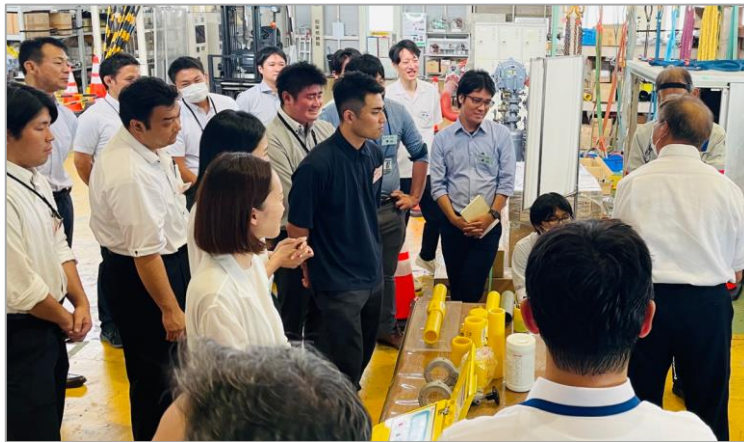
今日出てきたアイデアについては、実行するには課題があるものもありますが、すぐに実行できることについては明日からでも始めていただきたいと思います。また、自社業務の効率化はもちろんのこと、お客様や地域社会のために何ができるのかを念頭において、一緒に検討を進めていきたいと思っています。



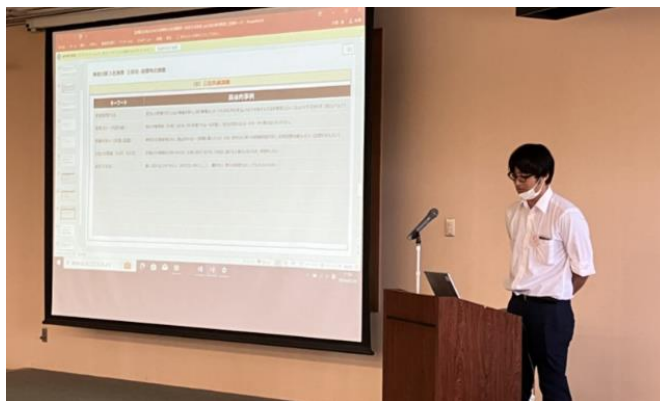
<参考：第1回・第2回交流会の様子>

■第1回：2024年7月22日 東京ガスネットワークにて開催

・東京ガスネットワーク技術研究所見学



・業務紹介、自社で抱えている課題等についてディスカッション



■第2回：2024年11月6日 東京電力パワーグリッドにて開催

・神奈川給電所見学

・各社のありたい姿、3社で連携できることについてディスカッション



【本件に関する報道機関からの問い合わせ先】

NTT 東日本 神奈川事業部 企画総務部 企画部門 広報担当

TEL：045-226-6123 MAIL：[kanagawa-kouhou-ml@east.ntt.co.jp](mailto:kanagawa-kouhou-ml@east.ntt.co.jp)